

2011年12月吉日

治験実務者（CRC・事務局）各位

まんなか治験実務者連絡協議  
当番病院 浜松医科大学医学部附属病院

「まんなか治験実務者拠点医療機関連絡協議会」の開催について

師走の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、かねてより、治験実務者のスキルアップと連携をはかり、地域の治験・臨床研究がより向上することを目的に開催してまいりました「まんなか治験実務者拠点医療機関連絡協議会（以下、まんなかの会）」も5年目（第6回）を迎え、今回は、その総括として「まんなかの果たした役割とこれから…」をテーマに、下記のように開催させていただきます。

つきましては、医療機関およびSMOのCRCや事務局など治験実務者の方々にお集まりいただきたく、ご案内させていただきます。例年通り、現場で遭遇する様々な問題の検討や情報交換の場を設けておりますので、ぜひ、多くのおみなさまのご参加をお待ちしております。

なお、誠に恐れ入りますが、参加を希望される方は、1月27日（金）までに下記担当者までFax若しくはE-mailでお知らせください。

記

- 日 時： <第1部> 2012年2月11日（土） 14時～18時  
<第2部> " 18時半～20時半  
<第3部> 2011年2月12日（日） 10時～12時半
  
- 会 場： <第1部、第3部> アクトシティ浜松 コンgressセンター  
〒430-7790 静岡県浜松市中区板屋町111-1 TEL：053-451-1111  
<http://www.actcity.jp/about/access.php>  
<第2部> 未定
  
- 参加費： <第1部、第3部> 無料  
<第2部> 4,000～5,000円/人
  
- 宿 泊： 各自、お手配ください

お問い合わせ先：浜松医科大学医学部附属病院 臨床研究管理センター 可知茂男 鈴木千恵子

E-mail： [skachi@hama-med.ac.jp](mailto:skachi@hama-med.ac.jp) もしくは [chi-suzu@hama-med.ac.jp](mailto:chi-suzu@hama-med.ac.jp)

TEL：053-435-2850、053-435-2499〔直通〕 FAX：053-435-2851

## 第6回まんなか治験実務者拠点医療機関連絡協議会 in 浜松 プログラム

### 2月11日(土)

- 13:30-14:00 受付
- 14:00-14:10 開会の辞
- 14:10-14:20 オリエンテーション
  
- 14:20-18:00 第1部 ワークショップ
  - ◇ 14:20-15:00 基調講演 座長： 渡邊 裕司  
「臨床研究・治験の活性化に関する厚生労働省の取組みと今後の展開」  
～日本の開発の現状と今後の施策～  
厚生労働省 医政局 研究開発振興課 治験推進室長  
山田 雅信 先生
  
  - ◇ 15:00-16:15 Group Discussion ～Quality Management と効率化は両立できるか～

#### <小グループ>

- Aグループ：「GCP 運用通知改正とグローバル対応」
- Bグループ：「日常業務におけるグローバル対応」
- Cグループ：「原資料；記録の残し方」
- Dグループ：「施設におけるデータマネージメント」

- ◇ 16:15-16:30 休憩
  
- ◇ 16:30-18:00 グループ発表及び全体討議 座長：鈴木由加利、長瀬克彦

- 18:30-21:00 第2部：情報交換会
  - ◇ 会場 検討中

### ● 2月12日(日)

- 10:00-12:30 第3部：全体討議 座長：水井貴詞、可知茂男  
「まんなか」の果たした役割とこれから・・・
  - ◇ 第1回～6回、担当施設の方に各5分程度で総括、感想など
  
- 12:30 閉会の辞